

2022年

14:00~(開場13:30)

場所

衆議院第一議員会館 地下1階・大会議室

※必ず、事前申し込みが必要です。

申し込み先

会場は300名定員ですが、諸般の情勢により、200 名で申し込みを締め切りますので。恐縮ですが、なるべ く早めに、以下のメールまで申し込みを、お願いいたし ます。会場ではマスクの着用をお願いします。

E-mail: murayamadanwa1995@ybb.ne.jp

今から 50 年前、田中角栄首相(当時)と大平正芳外相(当時)は、自民党内の親 台派の抵抗・妨害を押さえ込んで、歴史的な日中国交正常化・台湾断交へと歴史の舵

田中角栄氏と大平正芳氏は、中国との戦争準備に突き進む、今日の安倍・菅・岸田 政権の、対米追従外交の現状を、草場の陰で、いかなる想いで見ているのだろうか。

言うまでもなく、日本と中国の親善友好関係は実に2000年の歴史を有している。 この悠久の歴史を振り返れば、その昔、鑑真和上は大勢の弟子を伴い、盛唐の文化を 携えて、日本への渡航を計画し、11年間に5回も失敗を重ね、辛苦のため盲目となっ ても屈せず、ついに6回目に渡来を成し遂げ、奈良に天平文化を授け、骨を日本に埋 めた。長安に骨を埋めた阿倍仲麻呂とともに日中文化交流の偉大な恩人というべきで あろう。

もとより日中友好の道も、平坦な道ではなかった。困難な時代を乗り越え、多くの 先人たちの命がけの努力の上に、一衣帯水の隣国として、今日の日本と中国の重層的 な関係が、創り上げてこられたのだ。

特に、19世紀以降の歴史においては、日清戦争で台湾を割譲させ、その後、中国 に侵略するという罪深い歳月が含まれていることを忘れてはならない。日本は侵略戦 争に敗れて、「平和国家」に生まれ変わることができた。日本国民は二度と中国国民 と戦わないという誓いが新憲法によって礎を置かれたのだ。

日本国憲法は、侵略戦争への反省から「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こ ることのないようにすることを決意し」と宣言し、また「日中共同声明」は「日本側 は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについて の責任を痛感し、深く反省する」と述べた。

周知のとおり今や日本の多数の企業が中国に進出している。日本の貿易や観光業は 中国を最大の相手国にしている。文化芸術や学術研究の領域でも日中間の交流は深く 浸透している。

しかるに、安倍・菅・岸田政権は日中関係の歴史的重みを忘れ、バイデン政権の対 中国対決戦略にのめり込んでいる。

安倍・菅・岸田政権の反中暴走は、国交正常化を実現した 1972 年の日中共同声明 の精神を踏みにじる意味においても、絶対に許されることがあってはならない。

米国の言いなりに、反中国包囲網に突き進むのではなく、今や日本の最大の貿易相 手国となった、中国とは一衣帯水の隣国としての、本来の正常な友好関係を、取り戻 すべく、私どもは、今年、全力をあげて取り組みたいと考えています。

このような状況を踏まえて、国際情勢分析の第一人者である、羽場久美子氏(青 山学院大学名誉教授・神奈川大学教授)が東アジアの平和と繁栄を勝ち取るためには 何が必要なのかについて、鋭い分析にもとづく、基調講演をされます。

また、国際政治・軍事分析の権威である、纐纈厚氏(山口大学名誉教授)が、 日中対立を促すアメリカ軍事戦略を問う~米本土の盾にされる日本の行方~と題し て、興味深い基調講演をされます。

また、来賓として、常日頃から、日本とアジア諸国とりわけ近隣諸国との友好・連 帯の持論を展開されている森田実氏(東日本国際大学名誉教授・政治評論家)と、 沖縄で平和と軍事基地反対運動の先頭に立って日夜、奮闘されている<mark>伊波洋一氏</mark>(参 議院議員・沖縄の風代表)が特別スピーチを展開されます。

これらの日本を代表する、知の巨人のお話は、興味深い講演になると思います。 多くの皆様方のご出席をお待ちしています。

カンパの お願い

日中国交正常化 50 周年記念運動の取り組みの前進のため、全国の皆さまに、支援カンパを、お願い申し上げます。 ●下記の郵便振替口座にお振り込み下さい。

☆郵便振替口座 口座記号番号:00100-5-695446 / 加入者名:村山談話を継承し発展させる会

プログラム

- 1. 総合司会: 吉池俊子 (アジア・フォーラム横浜代表)
- 2. 主催者代表挨拶:藤田高景(村山首相談話の会・理事長)
- 3. 来賓のスピーチ
 - **薬田** 実氏 (東日本国際大学名誉教授・政治評論家)

「アジアの平和と繁栄の肝は、日中の協調と友好にある」

■ 伊波洋一氏 (参議院議員・沖縄の風代表) 「台湾有事で南西諸島を戦場にしてはならない」



■ 林 伯耀氏 (旅日華僑中日交流促進会共同代表)

「再び問う、日本は『西洋覇道の番犬になるのか、東洋王道の干城となるのか』」





森田 実氏

伊波洋一氏



林伯耀氏

5. 特別講演

■羽場久美子氏(青山学院大学名誉教授·神奈川大学教授)

「中国は敵ではない。東アジアは平和と繁栄の基礎。 東アジアで二度と戦争を起こさない」

■ 纐纈 厚氏 (山口大学名誉教授)

「日中対立を促すアメリカ軍事戦略を問う ~米本土の盾にされる日本の行方~」

6.特別アピール:高梨晃嘉(神奈川歴史教育を考える市民の会事務局長)

7. 質疑応答

8. 閉会の挨拶:伊藤彰信(日中労働者交流協会会長)



羽場久美子氏



纐纈 厚氏

代表呼び掛け人

浅井基文(元広島平和研究所所長)、内海愛子(恵泉女学園大学名誉教授)、村田光平(元駐スイス特命全権大使)、植野妙実子(中央大学名誉教授)、植草一秀(政治経済学者)、内田雅敏(弁護士)、大内秀明(東北大学名誉教授)、大槻義彦(早稲田大学名誉教授)、岡本厚(元「世界」編集長)、笠原十九司(都留文科大学名誉教授)、鎌倉孝夫(埼玉大学名誉教授)、鎌田慧(ルポライター)、林伯耀(旅日華僑中日交流促進会共同代表)、木村朗(ISF 独立言論フォーラム編集長)、纐纈厚(山口大学元副学長)、古今亭菊千代(落語家 真打)、朱建榮(東洋学園大学教授)、進藤榮一(国際アジア共同体学会会長)、高嶋仲欣(琉球大学名誉教授)、髙野孟(インサイダー編集長)、田中宏(一橋大学名誉教授)、鳥越俊太郎(ジャーナリスト)、中川十郎(名古屋市立大学特任教授)、西原春夫(元早稲田大学総長)、西山太吉(元毎日新聞記者)、平野貞夫(元参議院議員)、日森文尋(朝鮮の自主的平和統一支持日本委員会議長)、前田朗(東京造形大学名誉教授)、前田哲男(軍事ジャーナリスト)、山田朗(明治大学教授)、凌星光(福井県立大学名誉教授)、藤田高景(村山首相談話の会・理事長)

呼び掛け人 (順不同)

林郁 (作家)、田代博之 (重慶大爆撃訴訟弁護団長)、根津公子 (「日の丸・君が代、城処分者)、中山武敏 (東京大空襲訴訟弁護団長)、児玉勇二 (弁護士)、越智祥太 (医師)、三野村一恵 (市民憲法調査会)、大口昭彦 (ノーハブサ訴訟弁護団長)、鈴木俊夫 (東北大学名誉教授)、一瀬敬一郎 (弁護士)、栗遠全 (NPO 法人都市無差別爆撃の原型・重慶大爆撃を語り継ぐ会代表理事)、王選 (N P O 法人 7 3 1 部隊・細菌戦資料センター代表理事)、伊香俊哉 (NPO 法人都市無差別爆撃の原型・重慶大爆撃を語り継ぐ会代表理事)、柳田真 (タンボ舎共同代表)、鈴井孝雄 (静岡県平和国民運動センター事務局長)、石河康国 (労働者運動史研究家)、山中幸男 (教援連絡センター・事務局長)、伊藤彰信 (日中労働者交流協会会長)、西川朋子 (市民憲法調査会)、長瀬隆 (著述業)、長谷川和男 (国連人権勧告の実現を!実行委員会)、吉留昭弘 (社会主義問題研究者)、沖本裕司 (南京・沖縄をむすぶ会)、川野純治 (沖縄県名護市議会議員)、河原崎道枝 (村山首相談話の会)、木村知義 (元 NHK アナウンサー)、近藤昭二 (ジャーナリスト)、村山和弘 (不二越訴訟連絡会)、中川美由紀 (不二越訴訟連絡会)、杉本健司 (東京海外旅行研究会代表) 北川広和 (日韓分析編集人)、原秀介 (9 条改憲阻止の会)、山本恵子 (村山首相談話の会)、本他司 (東京海外旅行研究会代表) 北川広和 (日韓分析編集人)、原秀介 (9 条改憲阻止の会)、山本恵子 (村山首相談話の会)、李徹 (村山首相談話の会)、水上宏 (ライフクロッシング主宰者)、高梨見嘉 (神奈川歴史教育を考える市民の会事務局長)、吉池俊子 (アジア・フォーラム横浜代表)、増田都子 (元闘う社会科教師)、松代修平 (村山首相談話の会・理事)、小川利靖 (村山首相談話の会・理事)、小山俊 (市民自治をめざす 1000 人の会・運営委員)、五井信治 (戦争の加害展実行委員)、奥田和弘 (日本軍「慰安婦」問題関西ネットワーク)、西崎典子 (フェム・治)部の会)、中野英幸 (差別と排外主義に反対する連絡会)、渡辺好造 (地球環境フォーラム JAPAN)、梶間恒夫 (村山首相談話の会)、中村正昭 (不動産コンサルタント)、乾喜美子 (経産省前テント広場)、橘優子 (被ばく労働ネット)、石川美知子 (日中友好名)、大島ふさ子 (詩と朗詩「たきび」の会)、細田加代子 (映山事件の再審を求める支援者)、大場晴男 (NHK 放送を語る会)、和田千代子 (私居企業会会と、事務局長)、皆川義幸 (村山首相談話の会・理事)、小常を込江 (群馬合同労組執行委員)、加藤弘吉 (森友ごみ問題考える会世話人)、小泉恵美 (森友ごみ問題考える会世話人)、明倉真知子 (村山首相談話の会・理事)、小常恵美 (森友ごみ問題考える会世話人)、小泉恵美 (森友ごみ問題考える会世話人)、明倉真知子 (村山首相談話の会)、坂辺洋介 (ピースデポ・研究員)

連絡先(事務局):090-9399-3941(松代修平)、090-8565-5407(小山俊)、090-8808-5000(藤田)